



# 晃宝小だより

第2号 令和7年5月9日

やる気 根気 思いやり ~みんなが笑顔~

発行者：福田 隆行

## 晃宝小学校の歴史～5月10日創立記念日～

5月10日は晃宝小学校の創立記念日になります。晃宝小学校は、国本中央小学校の児童数増加に伴い、昭和58年4月1日に宇都宮市内55番目の小学校として開校し、今年度で**43年目**を迎えます。開校1年後の5月10日に第1回創立記念日の記念行事が執り行われ、その後、5月10日を本校の創立記念日としています。令和7年度は通常学級18クラス、あゆみ学級4クラスの計22クラス、児童数521名で、分離前の国本中央小学校よりも大きな学校になってしまいました。令和6年度末までに、**3192**人の卒業生を送り出しました。保護者の皆様の中にも、本校の卒業生がいらっしゃるのではないのでしょうか。

学校名の由来ですが、日光街道わきで所在地が宝木本町であることから日光の「晃」と宝木の「宝」を採り「**晃宝小学校**」と決まりました。



開校当時の様子



最近の様子

## 頼もしい6年生～様々な場面で活躍中です～

小学校では、1年生から6年生までの異年齢の子どもたちが生活しています。その中で最上級生となる6年生は様々な場面で学校の中心となって活動しています。登校班での班長はもちろんのこと、昇降口や1年生教室での朝のお世話、国旗・市旗・校旗の掲揚、委員会活動など様々です。

先日行われた入学式でも、会場づくりや1年生教室の飾りつけ、周辺の清掃など6年生が大活躍でした。6年生の活躍が学校を支えているといっても過言ではありません。

「**6年生のみなさん、ありがとう!**」これからも6年生の各所での活躍を期待します。



学校の様子については、ホームページに掲載してありますので、ぜひご覧になってください。

晃宝小学校

